



第8回目 (尿管理)

アニマル ウェルネス センター
Tel:042-438-7811
Fax:042-438-7812
製作者:看護師
齋藤 みゆき



おしっこやうんちは健康のバロメーターです。
ワンちゃんネコちゃんのうんちやおしっこを良く見てあげてください。
おしっこをしている仕草などにも重要な情報があります。
おしっこの観察をしてみましょう。



1日のおしっこの回数や量は、体格、性別、年齢、食べている物、散歩の回数など生活習慣によって大きく異なります。○ちゃんの1日のトイレット回数。ペットシーツが濡れる量。1日2回の散歩に行っておしっこをする回数。トイレット砂の塊。おしっこをする姿勢になってから、尿が出始めるまでに○秒。尿の色や臭いも参考になるので確認してみてください。

こんな状態は異常です。すぐ病院へ



- トイレットに座り込む。したそうだけどおしっこが出ない。
- 頻回に陰部をなめる。
- トイレットに行かない。我慢している。
- おしっこの姿勢ではなく、座ったままおしっこをしている。
- おしっこが漏れ出ている。座っていた場所が濡れていた。
- 短時間に何度もトイレットに行く。
- おしっこの一回量が少ない。
- 出したおしっこがキラキラ光っている。おしっこをしたシートがざらざらしている。
- おしっこが赤い、濁りがある。
- 以前より水をよく飲んでいる
- おしっこの色が薄い。おしっこの量が多い。
- おしっこから異臭がする。甘い香り。悪臭。

尿検査 尿は採取してから時間が経つと成分が変化する為、可能であればおしっこをさせないで病院へお連れ下さい。病院で採取致します。おしっこを我慢させることが難しい場合は、事前に滅菌容器をお渡し致します。採取後1時間以内にご持参ください。

血液検査同様、異常がなくても定期的な尿検査をお勧め致します。



ワンちゃんネコちゃんのペットシーツは尿の色が分かる白い物をお勧めします。ネコの理想のトイレは、頭数プラス1個以上。汚れたトイレだと我慢してしまう事がある為、こまめに掃除しましょう。